



Teahouse

ス McCormick's
MANIWA Forest Teahouse
真庭森の茶室
茶の湯体験 (お茶菓子つき) 11:00-16:00

ある日、森の中、
茶室に出会った。



2026
9.27_日 / 10.10_土 11_日 12_月 17_土 18_日

勝山町並み保存地区 辻本店 2026.10.3^土 4^日 24^土 25^日

旧遷喬尋常小学校 2026.11.9(月)



真庭を旅する
ハッシュタグ
キャンペーン



抽選で真庭市の特産品をプレゼント!



真庭 森の茶室



とみはら茶

真庭市富原地区は、山あいの冷涼な気候に恵まれ、100 年以上にわたり農業を使わず、お茶づくりが受け継がれてきた地域です。添加物にも頼らず大切に育てられた「とみはら茶」を、蒜山の名水「塩釜の冷泉」で丁寧に淹れてお届けします。真庭の自然が育んだ、やさしい味わいの一服をお楽しみください。

移動式茶室

真庭の豊かな森で育った木を使い、伝統技術「真庭組子」を取り入れてつくられた移動式茶室。美しい自然に包まれながら、富原抹茶と蒜山の湧き水を生かした特別な水まんじゅうを味わえます。移動式茶室だからこそ出会える特別な時間を通して、真庭の自然・食・文化が織りなす奥深い魅力を感じていただきます。

主菓子

森の茶室の主菓子には、蒜山の名水「塩釜の冷泉」を使った水まんじゅうをご用意します。ぶるんとしたやわらかな口あたりと、やさしい甘さがお茶の味わいを引き立てます。真庭市蒜山で 400 年以上受け継がれてきた伝統工芸「郷原漆器」の菓子器とともに、真庭の水と手仕事が織りなす一品をお楽しみください。

森を使い、森を育てる。

本事業では、岡山県産材や真庭市産材を活用して茶室を制作します。木は、伐採して使い、再び植えて育てることで循環していく再生可能な資源です。地域の木を積極的に使うことは、森林資源の循環を促し、健全で持続可能な森づくりにつながります。森の恵みから生まれた茶室を通じて、地域の木を使うことの大切さと、未来へ森をつないでいく取組を伝えていきます。



GREENable HIRUZEN

蒜山高原の雄大な自然に囲まれた、サステナブルな暮らしと文化を発信する拠点です。建築家・隈研吾氏が設計監修した建築と豊かな自然が美しく調和し、森の風や光を感じながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



勝山町並み保存地区^{辻本店}

出雲街道の宿場町・城下町として栄えた勝山は、白壁や格子窓、土蔵など、昔ながらの面影を今に残す歴史ある町です。岡山県で初めて町並み保存地区に指定され、軒先を彩る「のれん」も、勝山ならではの風景として親しまれています。



旧遷喬尋常小学校

明治 40 年に建てられた、国指定重要文化財の木造校舎です。左右対称の美しい外観やまるで迎賓館を思わせる豪華な内装など随所に当時の高い建築・木工技術が息づいています。真庭が育んできた文化と歴史を今に伝える貴重な建築です。

※画像は全てイメージです。

真庭を旅する ハッシュタグキャンペーン

「# 私の推し真庭」「# 美味しい真庭」「# 見つけた真庭」をつけて、真庭市の魅力を Instagram で投稿してくださった方の中から、
抽選で真庭市の特産品をプレゼント!

